

令和7年度 出雲市窓口支援システム構築・運用保守業務に係るプロポーザル評価基準

評価項目			審査事項	配点
提案内容	1	構築方針	システムを構築する上で、基本的な構築コンセプトや考え方が明確にされているか。	10
	2	業務スケジュール	構築及び運用の全体スケジュールが無理無く実現可能な形で示されているか。	20
	3	システム構成	・システム全体のイメージ図やシステムの構成図等を用いて全体像が明確にされているか。 ・今回のシステム導入作業範囲等が明確となっているか。 ・システム構成がトラブルや障害に備えているか。 ・住民記録などの基幹系業務システムとのデータ連携が可能となっているか。	10
	4	システムの機能及び内容	・画面構成の特徴 ・操作性の考慮 ・他社との差別化が可能な特徴や機能 ・将来の制度変更に対応できる柔軟性や拡張性	20
	5	セキュリティ管理	個人情報を取り扱うシステムとして適切な情報セキュリティ対策の考え方及び方法について明確にされているか。	10
	6	教育研修	システム操作に習熟するために適当なものとしての操作方法等に関する職員研修の回数や時間、内容、実施時期等について記述されているか。	10
	7	システム運用支援	・問合せ対応等、SLAを想定した十分な運用支援体制がとられているか。 ・システム障害発生時に迅速に必要な障害対応ができる環境及び体制がとられているか。 ・自動印字を行う帳票の様式やリストアップする手続の条件等、マスタ及びパラメータ設計の追加・変更が生じた場合の対応について記述されているか。	10
	8	導入実績	・自治体への導入実績が十分にあるか。次の基準により評価。 10自治体以上：20点 5自治体以上：10点 1自治体以上：5点 導入無し：0点	20
	9	独自提案	本市の業務に対して有益と思われる事項が提案されているか。	10
	10	機能要件	様式第10号_システム機能要件回答書の50項目の回答内容に応じて、次により算定して評価。 ◎：現状のシステム標準・オプション(1点)○：カスタマイズ(0.5点)△：代替案(0.5点)×：対応不可(0点) ※評定点＝項目評価点合計×40／50(小数点以下切り捨て) ※「代替案」と回答した内容について、代替案に当たらないと本市が判断した内容については、×(対応不可)として評価する。	40
	11	非機能要件	様式第11号_システム非機能要件回答書の25項目の回答内容に応じて、次により算定して評価。 ◎：現状のシステム標準・オプション(1点)○：カスタマイズ(0.5点)△：代替案(0.5点)×：対応不可(0点) ※評定点＝項目評価点合計×20／25(小数点以下切り捨て) ※「代替案」と回答した内容について、代替案に当たらないと本市が判断した内容については、×(対応不可)として評価する。	20
12	見積価格(構築費)	・見積価格について、次の計算式により算出した採点基準割合を下記「採点基準B」により評価 ・採点基準割合＝提案者内の最低見積価格／提案者の見積価格×100(小数点以下切捨て)	10	
13	見積価格(運用保守費)	・見積価格について、次の計算式により算出した採点基準割合を下記「採点基準B」により評価 ・採点基準割合＝提案者内の最低見積価格／提案者の見積価格×100(小数点以下切捨て) ※テスト運用期間を含む令和7年10月から令和8年3月までの6月分の運用保守費の金額(1年間の運用保守費の総額に基づく6か月分の運用保守費用の金額)	10	
合計				200

採点基準A(8, 10, 11, 12, 13以外)

区分	評点
優れている	×1.0
やや優れている	×0.8
普通	×0.6
やや劣っている	×0.4
劣っている	×0.2

採点基準B(見積価格)

区分	評点
採点基準割合 100%	×1.0
採点基準割合 99%以下	×0.9
採点基準割合 96%以下	×0.8
採点基準割合 93%以下	×0.7
採点基準割合 90%以下	×0.6